

平成23年度全国学力・学習状況調査の和歌山県における実施の結果概要

平成24年1月
和歌山県教育委員会

平成23年度の文部科学省による全国学力・学習状況調査は、東日本大震災の影響により実施が見送られたが、調査に使用する予定であった問題冊子等が配布されることになった。

本県では、これまでも義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、県内の児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することによって、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ってきた。このことから、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるため、本年度においても、文部科学省が作成した問題冊子等を活用して調査を行うこととした。

今回、その結果を教育センター学びの丘が作成した活用ツールを使って集計・分析を行った。

1 調査の概要

(1)実施期間 平成23年9月27日（火）から10月7日（金）まで

(2)内容

①実施期間中に調査を実施した学校・児童生徒数

公立小学校第6学年、特別支援学校小学部第6学年 230校／全262校中

公立中学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年 98校／全128校中

	国語A	国語B	算数A・数学A	算数B・数学B	児童生徒質問紙
小6児童数(全9,437人中)	8,485人	8,483人	8,485人	8,476人	8,440人
中3生徒数(全9,310人中)	6,889人	6,927人	6,934人	6,928人	6,850人

②教科に関する調査

・主として「知識」に関する問題…[国語A、算数A・数学A]

・主として「活用」に関する問題…[国語B、算数B・数学B]

③生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

・児童生徒に対する調査

(学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査)

・学校に対する調査

(指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査)

(3)調査結果の解釈等に関する留意事項

実施教科が国語、算数・数学の2教科のみであり、学習指導要領に基づく学習指導やその他の教育活動を通して児童生徒が身につけるべき学力の一側面であるととらえる必要がある。

また、昨年度までは4月下旬に、本年度は9月27日から10月7日までの間に実施した結果であり、必ずしも同一の環境で行われたものではないことにも留意する必要がある。

2 教科に関する調査結果

(1)小学校調査

	国語A	国語B	算数A	算数B
平均正答率(%)	76.9	40.2	81.0	45.2

(2)中学校調査

	国語A	国語B	数学A	数学B
平均正答率(%)	78.1	65.1	59.5	52.9

3 教科の概要

【小学校国語】

話すこと・聞くこと

- ◇(A) 相手や目的に応じて、自分の考えが明確に伝わるように内容を選んで話すことについて、相当数の児童ができています。[A³] 92.7%]
- ◆(B) 互いの考えの共通点と相違点を考え、司会の役割を果たしながら計画的に話し合うことに課題がある。[B¹二(1)イ 33.9%]

書くこと

- ◇(A) 相手や目的に応じ、敬体と常体との違いに注意して書くことについて、相当数に近い児童ができています。[A⁹] 76.8%]
- ◆(B) 目的や意図に応じ、自分の考えを効果的に書くことに課題がある。[B²二 25.3%]

読むこと

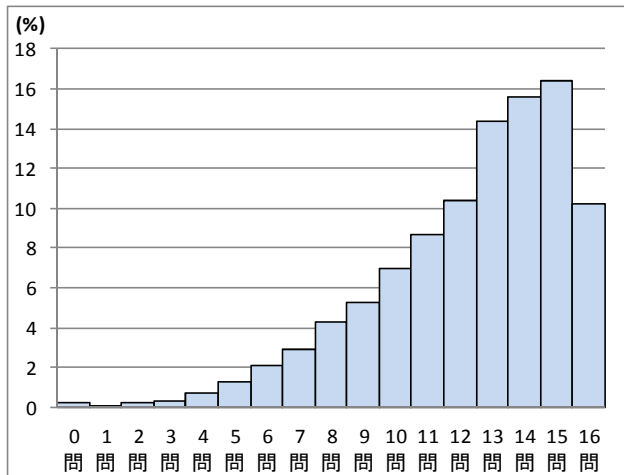
- ◇(A) 必要な情報を得るために、新聞記事を効果的に読むことについて、相当数の児童ができています。[A⁶一 80.9%]
- ◆(B) 資料を比べて読み、互いの考えを交流することで、優れた叙述を多面的に捉えることに課題がある。[B³一イ 20.6%(無解答 37.7%)]
- ◆(B) 資料を比べて読み、書き手の違いや書き表し方の特徴に着目して、自分の考えを深めることに課題がある。[B³二ウ・エ 27.6%(無解答 41.1%)、B³二オ・カ 33.3%(無解答 47.2%)]

言語事項

- ◇(A) 今回出題された漢字の読みについては、相当数の児童ができています。[A¹一(1) 99.1%、A¹一(2) 96.7%、A¹一(3) 88.1%]
- ◆(B) 話し手の意図を捉えながら聞き、意見と理由をまとめることにやや課題がある。[B¹一 46.7%]

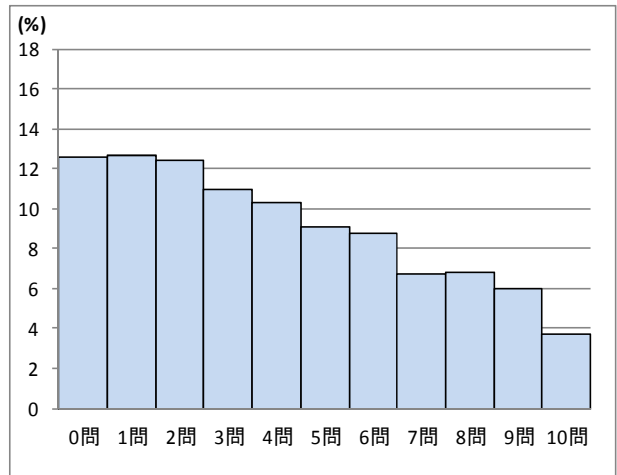
[国語A]

児童数 (人)	平均正答数 (問)	中央値 (問)	平均正答率 (%)	平均無解答率 (%)
8,485	12.3 / 16	13	76.9	5.2



[国語B]

児童数 (人)	平均正答数 (問)	中央値 (問)	平均正答率 (%)	平均無解答率 (%)
8,483	4.0 / 10	4	40.2	22.9



【小学校算数】

数と計算

- ◇(A) 整数、小数、分数の四則計算について、相当数の児童ができています。[A¹](1) 89.3%、A¹(2) 83.6%、A¹(3) 80.1%、A¹(6) 89.6%、A¹(7) 77.9%]
- ◇(A) 漢数字で表された数を、算用数字で表すことについて、相当数の児童ができています。[A²](1) 85.3%]
- ◇(A) 小数部分の数の意味について、相当数の児童が理解できています。[A²](2) 81.5%]
- ◆(B) 小数倍の意味に基づいて、2量の関係を正しく表している図を判断して、その理由を記述することに課題がある。[B²](2) 21.3%]

量と測定

- ◇(A) 直方体の体積の求め方について、相当数の児童が理解できています。[A⁵](2) 80.0%]
- ◆(B) 条件に対応して表を読み、示されたきまりを基に送料を判断して、その考えを記述することに課題がある。[B¹](2) 34.7%]

図形

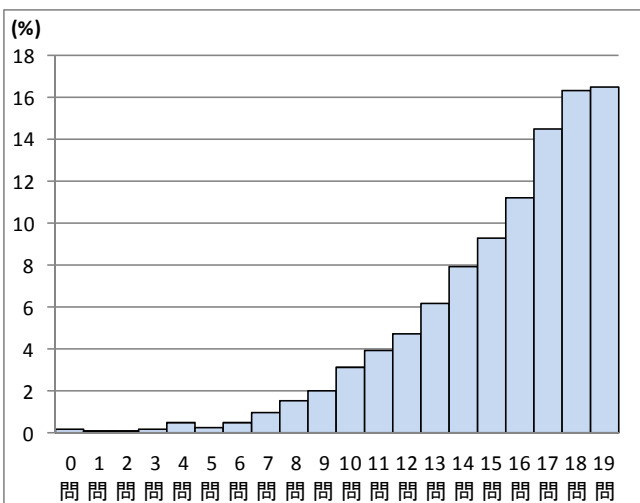
- ◇(A) ひし形の定義や性質について、相当数の児童が理解できています。[A⁶] 92.1%]
- ◆(B) 示された操作の意味を理解し、できた図形の形と大きさを判断して、それを記述することに課題がある。[B³](3) 13.3%(無解答 17.4%)]

数量関係

- ◇(A) 棒グラフから、数量が最も大きい項目を読み取ることについて、相当数の児童ができています。[A⁸] 98.8%]
- ◆(B) 比較量の大小判断について、示された判断が正しい理由を記述することに課題がある。[B⁴](3) 13.4%(無解答 29.5%)]

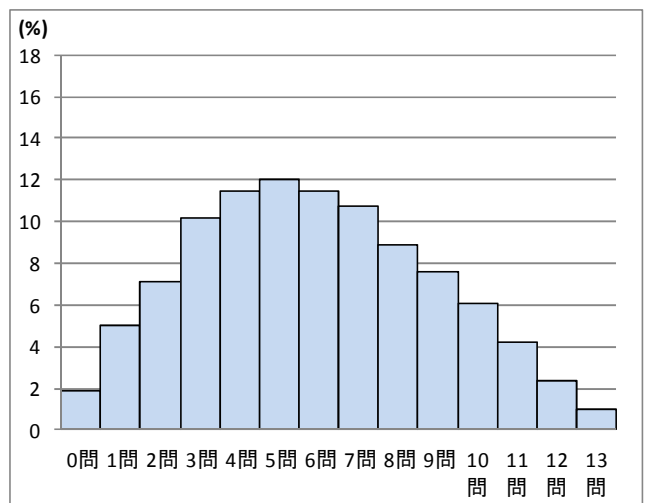
[算数A]

児童数 (人)	平均正答数 (問)	中央値 (問)	平均正答率 (%)	平均無解答率 (%)
8,485	15.4 / 19	16	81.0	1.1



[算数B]

児童数 (人)	平均正答数 (問)	中央値 (問)	平均正答率 (%)	平均無解答率 (%)
8,476	5.9 / 13	6	45.2	6.3



【中学校国語】

話すこと・聞くこと

- ◇(A) 表現の仕方に注意して、聞き手に関心を持たせる話をするについて、相当数の生徒ができています。[A²一 92.9%]
- ◆(A) 話合いの方向を捉えて、的確に発言をすることにやや課題がある。[A⁷二 58.5%(無解答 14.1%)]

書くこと

- ◇(A) 知らせたいことを相手に効果的に伝えるために、文章とその根拠となる図表との関係を明示することについて、相当数の生徒ができています。[A³一 91.6%]
- ◆(B) 文章の内容を正確に捉え、提示された形式に合わせて適切に書くことにやや課題がある。[B²三 49.3%(無解答 19.3%)]
- ◆(B) 文章に書かれている事柄を基に、今までの体験や読書の経験と結び付けて自分の考えを書くことにやや課題がある。[B³三 48.8%(無解答 13.5%)]

読むこと

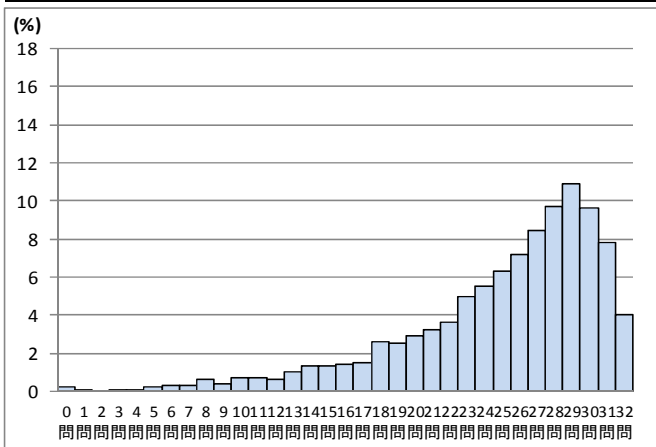
- ◇(A) 索引を使って、必要な情報が本のどこにあるかを判断することについて、相当数の生徒ができています。[A⁶二 93.2%]
- ◇(B) 説明的な文章と図の関連を考えながら、文章の内容を正確に捉えることについて、相当数の生徒ができています。[B¹一 93.8%]

言語事項

- ◇(A) 単語の類別や働きについて理解し、文の意味が通るように単語を活用させることについて、相当数の生徒ができています。[A⁹四 1 82.2%、A⁹四 2 93.6%]
- ◆(B) 書かれている情報を基に、自分の考えを論理的に書くことについてやや課題がある。[B¹三 50.4%]
- ◆(A) 以下の設問については、正答率が低い。
 - ・カタカナの部分を漢字で書く。【祭りの日程をケントウする】[A⁹一 2 27.5%(無解答 28.3%)]
 - ・()の中から最も適切な語句を選ぶ。【旅行に備えて(緊密・精密・綿密・親密)な計画を立てる。】[A⁹三イ 35.5%]

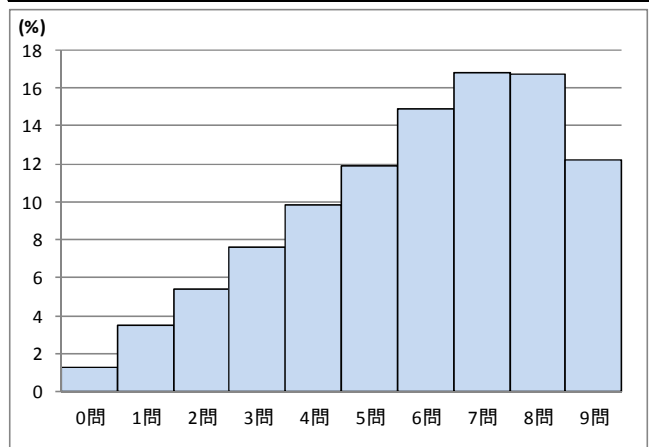
[国語A]

生徒数 (人)	平均正答数 (問)	中央値 (問)	平均正答率 (%)	平均無解答率 (%)
6,889	25.0 / 32	27	78.1	4.0



[国語B]

生徒数 (人)	平均正答数 (問)	中央値 (問)	平均正答率 (%)	平均無解答率 (%)
6,927	5.9 / 9	6	65.1	6.6



【中学校数学】

数と式

- ◇(A) 分数の乗法の計算について、相当数の生徒ができています。[A1](1) 88.5%]
- ◆(A) 数の範囲を拡張することによって、四則計算の可能性が拡大されることの理解にやや課題がある。[A1](2) 51.6%]
- ◆(A) 数量の関係や法則などを文字式で表現することにやや課題がある。[A2](3) 51.8%(無解答 14.1%)]

図形

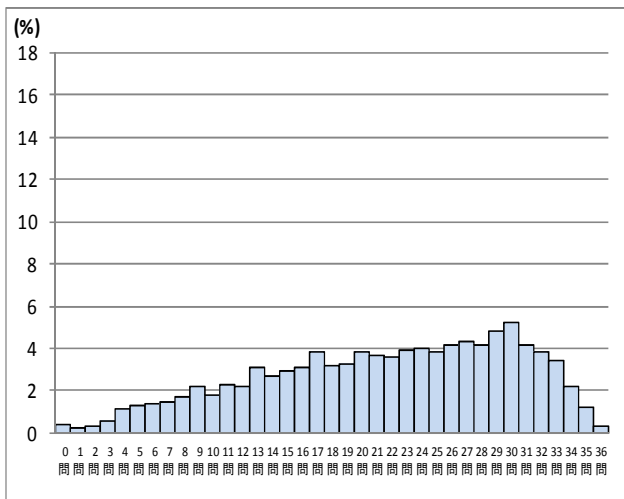
- ◇(A) 1組の平行線に直線が交わってできる角の性質について、相当数の生徒が理解している。[A6](1) 86.2%]
- ◆(A) 平行四辺形になるための条件を理解することについて課題がある。[A7](2) 34.4%]
- ◆(A) 実測や操作などの帰納的な方法による説明と、演繹的な推論による証明の違いに着目して証明の意義を理解することに課題がある。[A8] 28.8%]
- ◆(B) 与えられた情報を読み、事象を数学的に解釈し、成り立つ事柄の特徴を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。[B3](2) 37.1%(無解答 26.5%)]

数量関係

- ◇(A) 反比例のグラフをかくことについて、相当数の生徒ができています。[A10](3) 81.9%]
- ◆(A) 関数関係の意味を理解することに課題がある。[A9] 28.1%]
- ◆(A) 与えられた式を基に、事象における2つの数量の関係が反比例であることを判断することに課題がある。[A12] 28.7%]
- ◆(B) 資料に基づいて不確定な事象を考察する場面で、必要な情報を適切に選択することに課題がある。[B5](1) 29.5%(無解答 13.8%)]

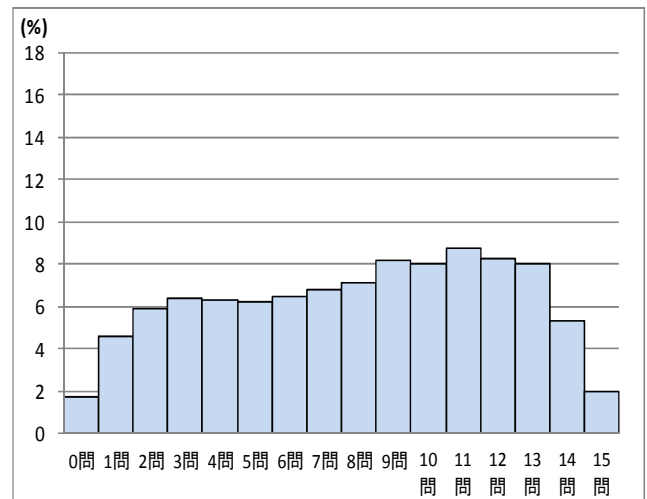
[数学A]

生徒数 (人)	平均正答数 (問)	中央値 (問)	平均正答率 (%)	平均無解答率 (%)
6,934	21.4 / 36	22	59.5	5.7



[数学B]

生徒数 (人)	平均正答数 (問)	中央値 (問)	平均正答率 (%)	平均無解答率 (%)
6,928	7.9 / 15	8	52.9	10.8



4 質問紙調査の概要

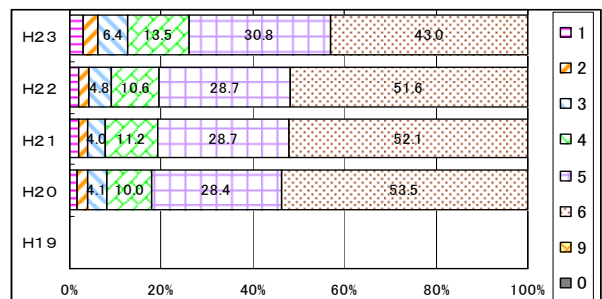
【児童生徒質問紙】

【インターネット】1日当たり1時間以上インターネットをしている割合は、児童生徒ともに年々増加傾向にある。また、長時間（1日4時間以上）使用する児童生徒の割合も増加している。

(小学校)

(14) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、インターネットをしますか

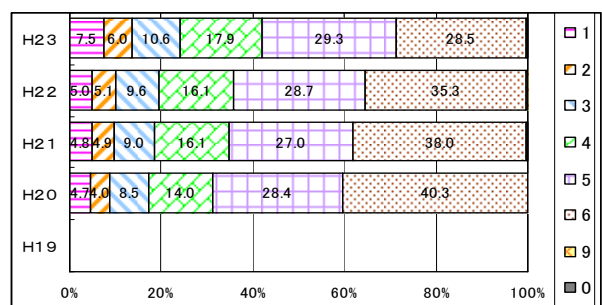
	H23	H22	H21	H20	H19
1 4時間以上	3.0	1.8	2.0	1.7	
2 3時間以上、4時間より少ない	3.2	2.4	1.9	2.2	
3 2時間以上、3時間より少ない	6.4	4.8	4.0	4.1	
4 1時間以上、2時間より少ない	13.5	10.6	11.2	10.0	
5 1時間より少ない	30.8	28.7	28.7	28.4	
6 全くしない	43.0	51.6	52.1	53.5	
9 その他	0.0	0.0	0.0	0.1	
0 無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	



(中学校)

(14) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、インターネットをしますか

	H23	H22	H21	H20	H19
1 4時間以上	7.5	5.0	4.8	4.7	
2 3時間以上、4時間より少ない	6.0	5.1	4.9	4.0	
3 2時間以上、3時間より少ない	10.6	9.6	9.0	8.5	
4 1時間以上、2時間より少ない	17.9	16.1	16.1	14.0	
5 1時間より少ない	29.3	28.7	27.0	28.4	
6 全くしない	28.5	35.3	38.0	40.3	
9 その他	0.1	0.1	0.0	0.1	
0 無回答	0.2	0.1	0.2	0.0	

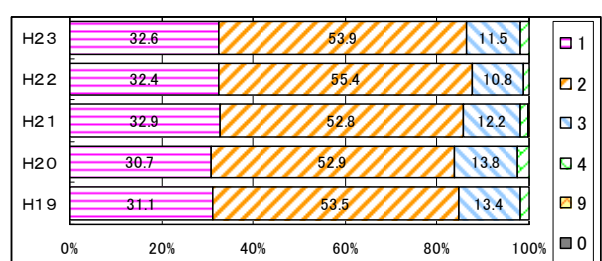


【規範意識】「学校のきまり（規則）を守っていますか」の問いについて、児童には特徴的な変化は見られないが、生徒については「当てはまる」と回答している割合が増加傾向にあり、22年度と比べおよそ5ポイント増加している。

(小学校)

(36) 学校のきまりを守っていますか

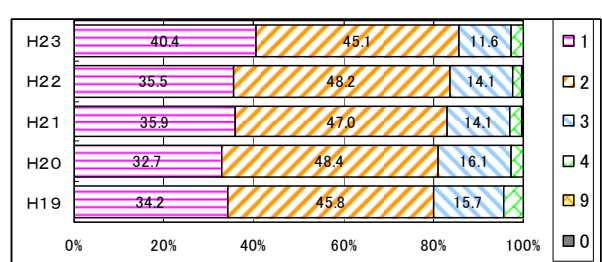
	H23	H22	H21	H20	H19
1 当てはまる	32.6	32.4	32.9	30.7	31.1
2 どちらかといえば、当てはまる	53.9	55.4	52.8	52.9	53.5
3 どちらかといえば、当てはまらない	11.5	10.8	12.2	13.8	13.4
4 当てはまらない	1.9	1.4	1.9	2.5	1.9
9 その他	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1
0 無回答	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0



(中学校)

(36) 学校の規則を守っていますか

	H23	H22	H21	H20	H19
1 当てはまる	40.4	35.5	35.9	32.7	34.2
2 どちらかといえば、当てはまる	45.1	48.2	47.0	48.4	45.8
3 どちらかといえば、当てはまらない	11.6	14.1	14.1	16.1	15.7
4 当てはまらない	2.7	2.1	2.8	2.7	4.2
9 その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0 無回答	0.1	0.2	0.2	0.0	0.1

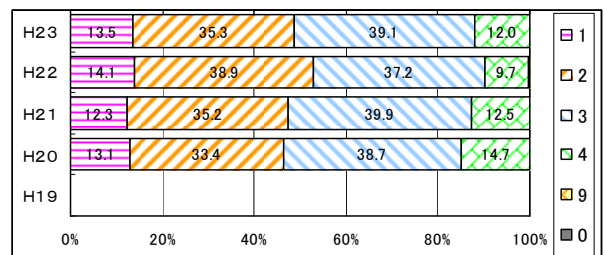


【国語への関心】 目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりすることについて、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童の割合は22年度と比べて4.2ポイント減少している。生徒については増加傾向にある。

(小学校)

(57)国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか

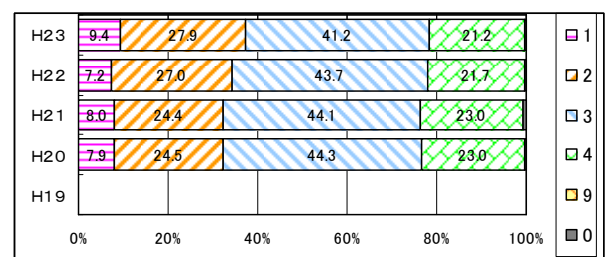
	H23	H22	H21	H20	H19
1 当てはまる	13.5	14.1	12.3	13.1	
2 どちらかといえば、当てはまる	35.3	38.9	35.2	33.4	
3 どちらかといえば、当てはまらない	39.1	37.2	39.9	38.7	
4 当てはまらない	12.0	9.7	12.5	14.7	
9 その他	0.0	0.1	0.0	0.0	
0 無回答	0.1	0.1	0.1	0.1	



(中学校)

(57)国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか

	H23	H22	H21	H20	H19
1 当てはまる	9.4	7.2	8.0	7.9	
2 どちらかといえば、当てはまる	27.9	27.0	24.4	24.5	
3 どちらかといえば、当てはまらない	41.2	43.7	44.1	44.3	
4 当てはまらない	21.2	21.7	23.0	23.0	
9 その他	0.0	0.0	0.0	0.0	
0 無回答	0.3	0.3	0.5	0.3	

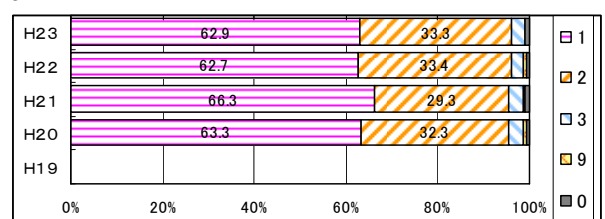


【算数・数学への関心】 解答を言葉や式を使って説明する問題にどのように解答したかについて、「最後まで解答を書こうと努力した」と回答している児童の割合については大きな変化は見られないが、生徒について22年度に比べ12.5ポイント増加している。

(小学校)

(73)言葉や式を使って、わけや求め方を書く問題について、どのように解答しましたか

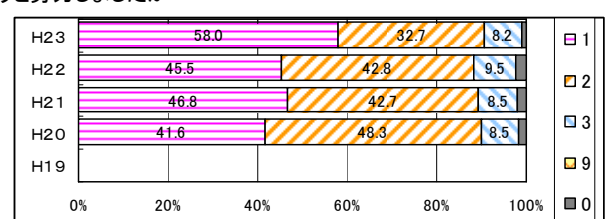
	H23	H22	H21	H20	H19
1 最後まで解答を書こうと努力した	62.9	62.7	66.3	63.3	
2 途中であきらめたものがあった	33.3	33.4	29.3	32.3	
3 書く問題は全く解答しなかった	2.8	2.7	3.0	3.1	
9 その他	0.1	0.6	0.5	0.7	
0 無回答	1.0	0.6	0.9	0.7	



(中学校)

(73)解答を言葉や式を使って説明する問題について、最後まで解答を書こうと努力しましたか

	H23	H22	H21	H20	H19
1 最後まで解答を書こうと努力した	58.0	45.5	46.8	41.6	
2 途中であきらめたものがあった	32.7	42.8	42.7	48.3	
3 書く問題は全く解答しなかった	8.2	9.5	8.5	8.5	
9 その他	0.0	0.0	0.0	0.0	
0 無回答	1.1	2.2	2.0	1.6	



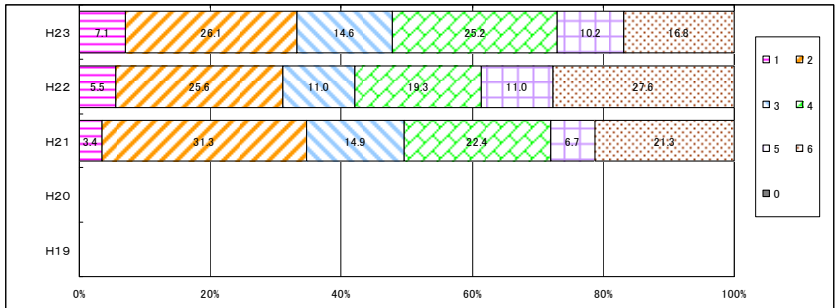
【学校質問紙】

【補充学習】「放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか」の問いについて、中学校では、週に1回以上行った割合が増加傾向にあり、22年度と比べて4.9ポイント増加している。小学校では週に4回以上行った割合が増加傾向にある。

(小学校)

(20)放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか

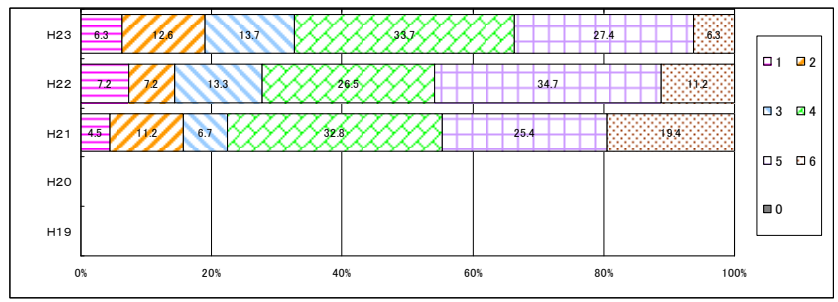
	H23	H22	H21	H20	H19
1 週に4回以上行った	7.1	5.5	3.4		
2 週に2~3回行った	26.1	25.6	31.3		
3 週に1回行った	14.6	11.0	14.9		
4 月に数回程度行った	25.2	19.3	22.4		
5 年に数回程度行った	10.2	11.0	6.7		
6 行っていない	16.8	27.6	21.3		
0 無回答	0.0	0.0	0.0		



(中学校)

(20)放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか

	H23	H22	H21	H20	H19
1 週に4回以上行った	6.3	7.2	4.5		
2 週に2~3回行った	12.6	7.2	11.2		
3 週に1回行った	13.7	13.3	6.7		
4 月に数回程度行った	33.7	26.5	32.8		
5 年に数回程度行った	27.4	34.7	25.4		
6 行っていない	6.3	11.2	19.4		
0 無回答	0.0	0.0	0.0		

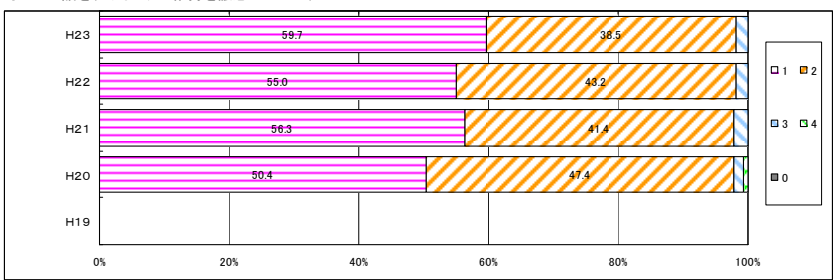


【学習規律】「学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど）の維持を徹底していますか」の問いについて、「よく行った」と回答した割合は、増加傾向にある。

(小学校)

(26)学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底していますか

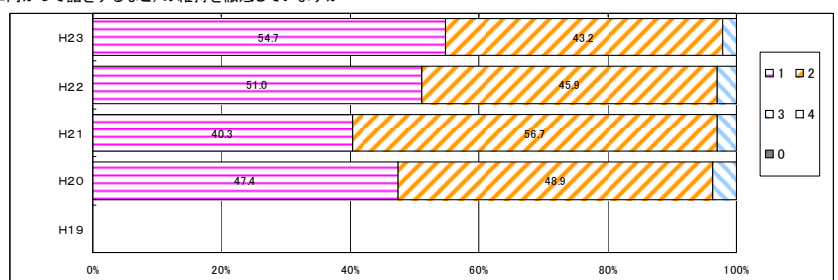
	H23	H22	H21	H20	H19
1 よく行った	59.7	55.0	56.3	50.4	
2 どちらかといえば行った	38.5	43.2	41.4	47.4	
3 あまり行っていない	1.8	1.8	2.2	1.5	
4 全く行っていない	0.0	0.0	0.0	0.7	
0 無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	



(中学校)

(26)学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底していますか

	H23	H22	H21	H20	H19
1 よく行った	54.7	51.0	40.3	47.4	
2 どちらかといえば行った	43.2	45.9	56.7	48.9	
3 あまり行っていない	2.1	3.0	3.0	3.6	
4 全く行っていない	0.0	0.0	0.0	0.0	
0 無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	

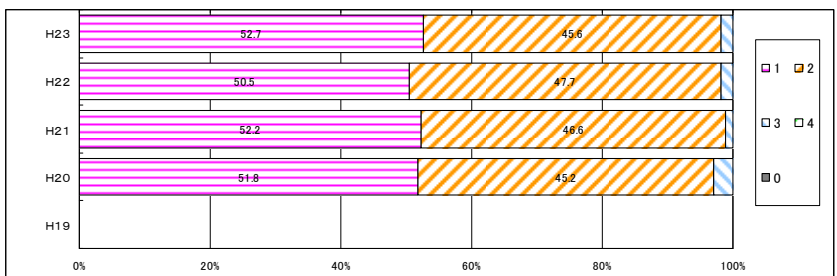


【学習方法】「学習方法（適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど）に関する指導をしていますか」の問いについて、「よく行った」と回答した割合は、22年度と比べて小学校では2.2ポイント、中学校では10.5ポイント増加している。

(小学校)

(27)学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導をしていますか

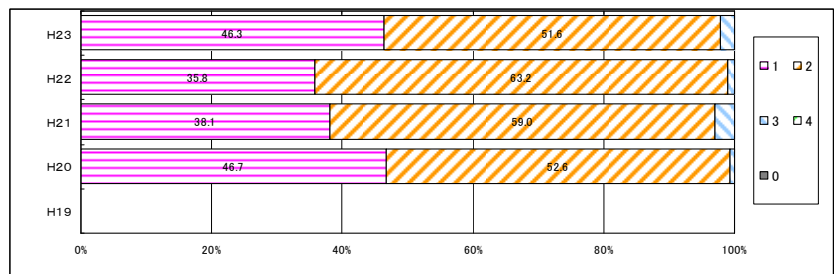
	H23	H22	H21	H20	H19
1 よく行った	52.7	50.5	52.2	51.8	
2 どちらかといえば行った	45.6	47.7	46.6	45.2	
3 あまり行っていない	1.8	1.8	1.1	2.9	
4 全く行っていない	0.0	0.0	0.0	0.0	
0 無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	



(中学校)

(27)学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導をしていますか

	H23	H22	H21	H20	H19
1 よく行った	46.3	35.8	38.1	46.7	
2 どちらかといえば行った	51.6	63.2	59.0	52.6	
3 あまり行っていない	2.1	1.0	3.0	0.7	
4 全く行っていない	0.0	0.0	0.0	0.0	
0 無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	

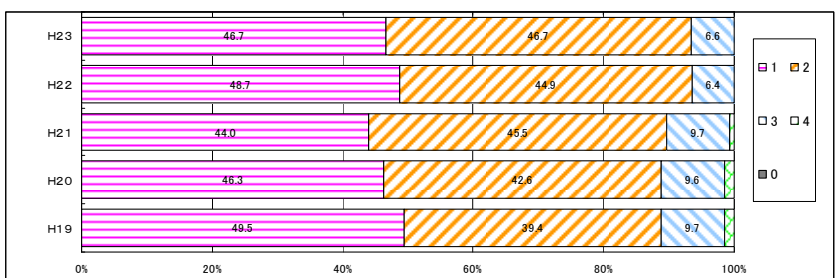


【実践的研究】「模擬授業や事例研究等、実践的な研修を行っていますか」の問いについて、「よくしている」「どちらかといえばしている」と回答した割合は、小学校では増加傾向にあり、中学校では22年度と比べて7.3ポイント増加している。

(小学校)

(83)模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか

	H23	H22	H21	H20	H19
1 よくしている	46.7	48.7	44.0	46.3	49.5
2 どちらかといえばしている	46.7	44.9	45.5	42.6	39.4
3 あまりしていない	6.6	6.4	9.7	9.6	9.7
4 全くしていない	0.0	0.0	0.7	1.5	1.4
0 無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



(中学校)

(81)模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか

	H23	H22	H21	H20	H19
1 よくしている	25.3	27.6	22.4	21.9	23.0
2 どちらかといえばしている	47.4	37.8	43.3	46.0	45.2
3 あまりしていない	26.3	31.5	32.1	28.5	28.9
4 全くしていない	1.1	3.1	2.2	3.6	3.0
0 無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

